

# 7/13(水)の発表



報道発表資料の配付日時 7月13日(水)

|                        |  |
|------------------------|--|
| <p>発表項目<br/>(行事名)</p>  | <p><b>JAL帯広空港着便におけるヒグマ注意喚起アナウンス開始のお知らせ</b></p>   |
| <p>概要</p>              | <p>北海道十勝総合振興局では、日本航空北海道支社帯広支店に御協力いただき、令和4年(2022年)7月20日(水)から8月31日(水)までの期間、羽田空港発帯広空港着便の機内において、客室乗務員によるヒグマ人身事故防止等に向けたアナウンスを実施します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 目的<br/>北海道へ観光や野外活動などを目的にお越しいただく方が増加する夏休み期間中、機内アナウンスをきっかけに北海道に生息するヒグマについて改めて意識していただくことで、ヒグマ人身事故防止等に向けた適切な対応へとつなげる。</p> <p>2 実施路線<br/>羽田空港発⇒とち帯広空港着のJAL便<br/>※遅延時やイレギュラー発生時には実施されないこともあります。</p> <p>3 期間<br/>令和4年(2022年)7月20日(水)～8月31日(水)</p> <p>4 実施機関<br/>北海道十勝総合振興局</p> <p>5 協力機関<br/>日本航空北海道支社帯広支店</p> |
| <p>参考</p>              | <p>別紙「参考資料」を参照願います。(アナウンス例等記載)</p>   |
| <p>報道(取材)に当たってのお願い</p> |  |
| <p>他のクラブとの関係</p>       | <p>同時配付<br/>同時レク<br/>記者レク</p>  |
| <p>その他</p>             |  |
| <p>担当(連絡先)</p>         | <p>北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課 (担当:村上(秀)・梅谷)<br/>TEL0155-26-9028(直通)<br/>(内線2977)</p>   |

## JAL 機内アナウンスによるヒグマ人身事故等防止について

北海道十勝総合振興局  
保健環境部環境生活課

### 1 経緯

札幌市都市部をはじめ、全道各地でヒグマの出没が多発するとともに、令和3年度には、過去最多となる人身事故が発生、滝上町では道外からお越しの方がお亡くなりになるなど、人とヒグマとのあつれきが増加しています。

ヒグマ人身事故を防止するためには、人間の側が、ヒグマの生態を正しく知り、適切な対応をとることが極めて重要であることから、道では様々な手法を駆使し、道民や来道者に向けた普及啓発の取組を一層強化推進しているところです。

### 2 目的

ヒグマによる人身事故は、十勝管内だけではなく全道的な課題ですが、今後、日高山脈襟裳国定公園の国立公園化に向けた機運醸成が進展する中で、今夏も帯広空港をご利用になるお客様が増加することが想定されることから、帯広空港着便の機内において、来道者に向けたヒグマへの注意喚起アナウンスにより、ヒグマの存在を意識していただき、関心を持っていただくことで事故防止に向けた適切な対応へとつなげます。

### 3 内容

#### (1) 実施期間

令和4年(2022年)7月20日(水)～8月31日(水)(夏のピーク期)

#### (2) 対象路線

羽田空港発⇒とち帯広空港着の JAL 便

※遅延時やイレギュラー発生時には実施されないこともあります。

#### (3) 客室乗務員によるアナウンス例

「北海道からのお知らせです。現在、道内全域にヒグマの出没が多数報告されており、訪問先自治体などの、ヒグマ出没情報を確認し、野山に出かける際には出来るだけ単独行動は避け、鈴や笛などで音を出しながら歩くなどの注意をお願いします。詳しくは北海道庁のホームページをご覧ください。」

### 4 その他

道では、別添チラシなどを積極的に活用し、ヒグマへの注意喚起を実施しており、今回の取組はヒグマ注意喚起の取組の一環として、十勝総合振興局保健環境部環境生活課自然環境係が企画提案したものを、日本航空北海道支社帯広支店様の全面的な御協力により実現した取組となります。



# あっ！ヒグマだ！！

どこにでもヒグマがいる、それが北海道です。決して甘く考えず油断しないで！



## 北海道内でヒグマの出没 が多発しています！！

野山はもちろん、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、あなたの身近な場所にもヒグマが潜んでいる可能性があります。

あなたが被害者にならない一番の方法は  
ヒグマに遭わないことです。

そのためにも、最低限、私たちができる次のことを確実に実施してください。

**<最重要> 市町村や警察などのヒグマ出没情報を積極的に確認**

- 一人では野山に入らない（一人で行動しない）
- 野山では音を出しながら歩く（行動する）
- 食べ物やゴミを放置しない
- フンや足跡などヒグマの痕跡を見たら引き返す
- ヒグマが出没しているところでは、  
早朝や夕暮れ時など、薄暗いときには行動しない
- ヒグマを興奮させるおそれがあるため、ヒグマが  
出没しているところでは犬の散歩は控える

※人里周辺などで、ヒグマを目撃した時は、市町村役場  
又は警察にご連絡ください。

北海道環境生活部

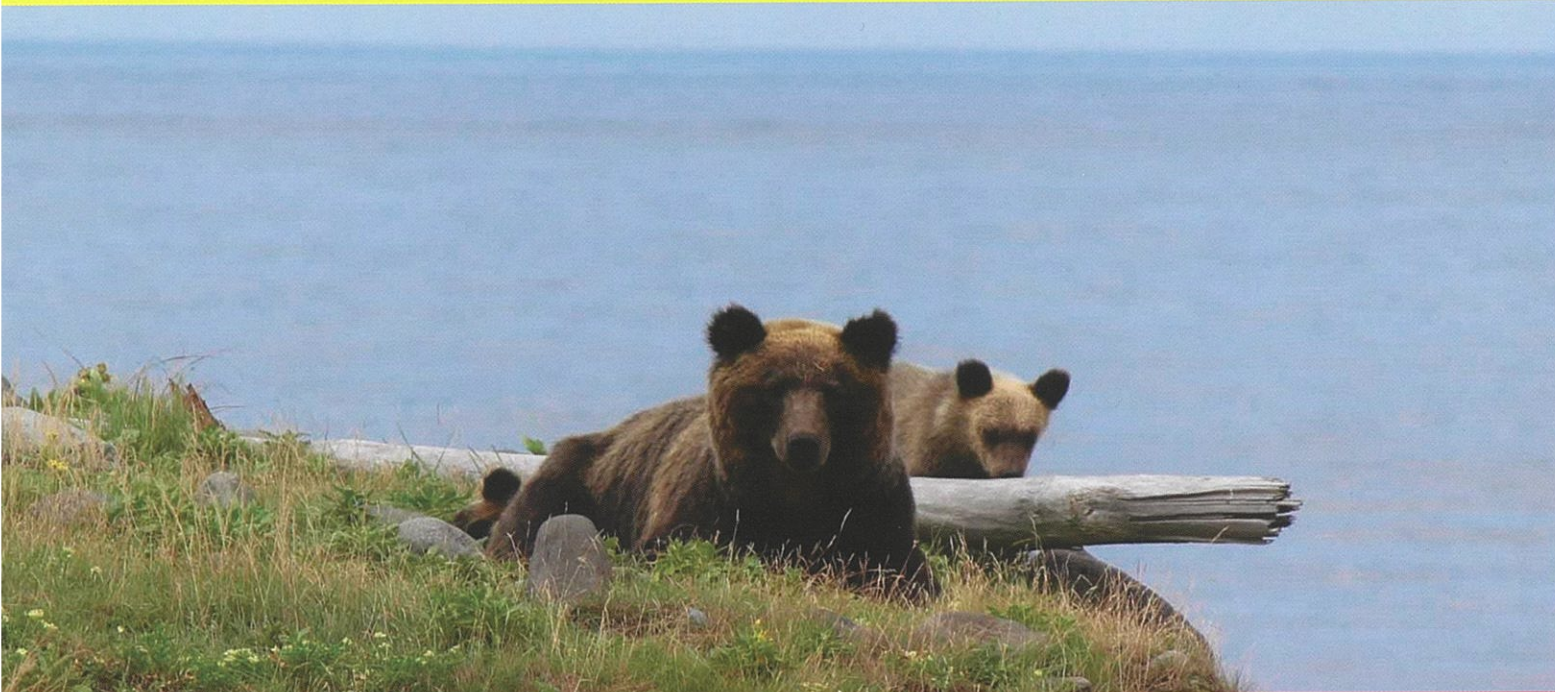






# 感動を悲劇に変えないために ～今、大自然の入口に立つあなたへ～

どこにでもヒグマがいる、それが北海道です。  
常にヒグマを意識し、油断しないで。絶対！！



## 北海道全域でヒグマの出没が 多発しています！！

観光客の皆さん、次のことを確実に実施してください。

- 訪問予定地域周辺の市町村や警察などのヒグマ出没情報を積極的に確認
- 一人では野山に入らない（一人で行動しない）
- 野山では音を出しながら歩く（行動する）
- 食べ物やゴミを放置しない
- フンや足跡などヒグマの形跡を見たら引き返す
- ヒグマが出没しているところでは早朝や夕暮れ時など、薄暗いときには行動しない

※人里周辺などで、ヒグマを目撃した時は、市町村役場又は警察にご連絡ください。

